



2016年
9月号

ひまわり通信

秋の気配を感じるようになりましたが、まだまだ暑い日が続いていますね。皆様いかがお過ごしでしょうか。今月もひまわりプロジェクトに関する情報をお伝えして参ります！

✿子どもひまわり大使派遣✿

笠岡・京都の協力者と交流！

一昨年より始まった子どもひまわり大使派遣ですが、本年も笠岡市ひまわりプロジェクトの皆さんと、京都府のご協力者の皆さんのもとを訪問し、交流させていただきました！その様子を一部ご紹介いたします！

◆京都府のご協力者の皆さんとの交流

8月4日から8月10日まで、福島市内を中心とした13人の子どもたちによる、子どもひまわり大使が京都府を訪問しました。

春りん蔵が植えられた畑を見学させていただくと、満開のひまわりが一面に広がっていてとても綺麗でした。川遊びや海水浴など、思い切り自然の中で遊んだほか、名物の由良ミカンの摘果体験や、天橋立でのビーチクリーニングなども行いました。そして夜の交流会では現地の皆さんだけでなく、北海道やセネガルから駆け付けたアフリカの太鼓のバンド・パーカッションユナイツの皆さんも駆けつけてくれ、皆で楽しい一時を過ごしました。宮津市では、星空観察や海洋生物調査を行いました。そして京丹後市網野地区では、目一杯海水浴をして楽しみました。京都市内に戻り、西本願寺の宿舎に泊めていただき、敷地内の建物などを見学させていただき、古都京都ならではの体験もすることができました。

今回が初めての大使派遣となる京都でしたが、沢山の方々の歓迎を受け、子ども達も気兼ねなく元気いっぱい楽しむことができました。



◆笠岡市ひまわりプロジェクトの皆さんとの交流



8月4日から7日まで、小学生から高校生までの7名の子どもひまわり大使が岡山県笠岡市を訪問しました。笠岡市の皆さんとの交流は今年で3年目となります。

岡山天文博物館や岡山天体物理観測所、カブトガニ博物館など、笠岡市ならではの施設を見学させていただいた他、本土だけでなく笠岡諸島にも渡りました。2日目の飛島では岡山龍谷高校、大島中学校、福島などから笠岡へ移住された皆さんと一緒に、海水浴をしたり大島おやじの会の皆さんのBBQ・飛島の皆さんの手料理をいただいたり交流をしました。

龍谷高校の皆さんとは共に北木島で一泊し、次の日には本土の龍谷高校を訪問して笠岡ラーメン作りや太鼓部の皆さんの演奏などを一緒に楽しみました。3日目の夜には京都から向かってくれたパーカッションユナイツの皆さんと合流し夕食を取りながら交流しました。そして最終日には、ひまわり畑の広がる干拓地で開催されたひまわりフェスティバルに、大島中学校やパーカッションユナイツの皆さんと共に出演し、大使たちは笠岡の人々への感謝のメッセージや、4日間の思い出などを発表しました。

7名の内1名が3回目、もう1名が2回目、残る5名が初めての笠岡訪問となりましたが、7名全員が笠岡の皆さんの温かい歓迎のおかげで4日間を楽しく過ごすことができました。

大使派遣前、子どもたちは福島のことを県外の皆さんに伝えるため、福島の桃農家や線量測定の見学、障がいを持つ仲間たちの施設を訪問するなど、事前学習を行いました。それをもとに子どもたちが発表を行い、どちらの訪問先でも現地の皆さんは子どもたちの話を熱心に聞いて下さいました。

福島を応援し続けてくれている皆さんとの交流は、子どもたちにとって大きな成長に繋がる体験となったのではないのでしょうか。今回の大使派遣に関わって下さった皆様に、この場を借りて心から感謝申し上げます。



❀種の乾燥・採種・発送について❀

ある一手間で乾燥しやすさアップ！

すっかり秋の気配を感じるようになり、すでに全国からは収穫されたひまわりの種が届き始めています！今回は乾燥のポイントや種の送付についてご紹介いたします！

【乾燥】

乾燥について千葉県のご協力者様からワンポイントをお寄せいただきました！写真のように、花の部分を切り取って収穫します。花の裏側にある茎の付け根の部分を切り開くと、白いスポンジのようなフワフワしたものがあり、それを取ると風通しが良くなり乾燥も進むようです。情報をご提供いただきありがとうございます！

【採種】

- ・十分乾燥させ花柄がカリカリになったら、花柄から脱粒し、種子を取ります。
- ・油分の付着による汚れやけがの心配があるので、軍手をして作業してください。
- ・少量の場合は、花殻を持ち、大型のふるいなどにこすり付けるようにして種子を取ります。
- ・大量の場合 協力者の皆様からお寄せいただいた方法をご紹介します。
 - ①福岡県の協力団体の皆様
金属製の網にこすりつけて取る方法もあります。中でも、魚焼き用の網が一番効率が良いそうです。
 - ②福岡県の協力団体の皆様
ビールケースを逆さにし大きなビニール袋で下から覆って、ケースの底面部分にこすりつける方法です。花から取れた種は袋に集まるので、手間も省けます。
 - ③長野県の協力者様
古くなったまな板などに釘を多数打ち付けたものを用意し、それにひまわりの実をこすりつけると種は簡単に外れるとのことです。

【発送】

- ・種の腐敗を防ぐため、十分に乾燥させてからお送りいただきますようお願い致します。
- ・少量の場合：新聞紙で包んで小箱で、又は、チャック付きポリ袋などにまとめたものを封筒に入れてお送りください。
- ・大量の場合：麻袋など通気性の良い袋に入れていただき、場合によっては袋ごとダンボール箱に入れてお送りください。



送付先 〒960-8141

福島県福島市渡利字鳥谷下 67-1 ベーシック憩 宛 (TEL: 024-529-6901)

夏の一大イベント・子どもひまわり大使の派遣が終了しました。今年も子どもたちにとって大変貴重な経験となったようです。今後は 12 月のひまわり感謝祭にむけて子どもたちが再度集まり、報告の準備を進めて参ります。



**GOOD DESIGN
AWARD 2015**

ひまわりブログ

〈 URL <http://shalom-net.jp/himawari/> 〉

全国の栽培状況のご紹介やベーシック憩でのお仕事の様子など、ベーシック憩・まちなか夢工房の仲間たちと力を合わせて随時更新しております！

お見舞金のお願い

シャロームでは熊本大地震・お見舞金のご寄付を募っております。お見舞金はひまわり栽培協力団体「グリーンコープ」様を通じて、被災された皆様へお届け致します。

募金送付先 口座記号番号: 02260-7-90324
(郵便振替口座) 加入者名 : シャローム

* 皆さんの活動をご紹介ください！ *



ひまわり栽培等、皆さまのご活動についてのご報告を随時募集いたします！文章はもちろん、お写真やイラスト等もお待ちしております。お寄せいただいたご報告は、ホームページやひまわりブログ、ひまわり通信等でご紹介させていただきます。最下記のご連絡先まで送付ください。皆様からの沢山のご報告をお待ちしております！

メール配信ではひまわり通信をカラーでご覧いただけます！

ひまわり通信をメール配信にてご希望される方は、左記メールアドレス宛にお問い合せください。バックナンバーのご送付も可能です。

〇連絡・お問い合わせ〇

電話・FAX: 024-563-1680

メールアドレス: yukari.k@nposhalom.net

編集: NPO 法人シャロームひまわりプロジェクト担当 川島ゆかり

